

多胎シンポジウム

in FUKUOKA 2024

すみません..

から

ありがとう..

7



一般社団法人

tatomama

後援

福岡県、福岡市、古賀市、FBS福岡放送



公益財団法人

麒麟福祉財団

The KIRIN Welfare Foundation

Supported by



日本 THE NIPPON
財団 FOUNDATION

多胎育児を取りまく環境について

一人でも多くの人に伝え、支援の輪を広げたい

多胎シンポジウムが目指すのは、多胎育児を取りまく環境について一人でも多くの人に伝え、支援の輪を広げることです。

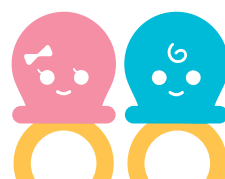
多胎育児の現状や必要な支援についての理解が深まる内容をご用意しています。

団体設立から1年が経過し、開催した相談会や交流会は20回以上にのぼります。

保育士や助産師などの資格を活かして多胎育児サポートをするtatamamaサポーターには、50名以上がご登録いただいています。

一人でも多くの方に多胎育児の現状や課題を知っていただきたいです。

その上で、一人ひとり参加者皆さんの多胎育児支援の関わり方について考えるきっかけになると幸いです。



主催者挨拶



代表理事 牛島 智絵

双子を育てる中で、周りの人から手を貸してもらったとき、「ありがとう」よりも「ごめんなさい」と感じてしまう場面が多くありました。多胎育児をする親が「すみません」と申し訳なさを感じてしまう風潮を変えたい。そんな想いを、コンセプトに込めました。多胎ファミリーにやさしい街は、あらゆる人にとってやさしい街になるはずです。今回のイベントが多胎育児やその支援への関わり方を考えるきっかけになれば幸いです。



理事 亀崎 智子

約9年前、私自身同じ双子ママに出会うまでに、かなり苦労をしました。しかし、同じ経験をした者同士と交流することで、ココロの負担が軽くなったことも経験しました。育児は決して1人ではできません。ママがつぶれてしまわないためにも、妊娠期から多胎世帯とつながることで、安心して多胎妊娠・出産・育児を楽しめる環境づくりのためにも今回のシンポジウムの必要性を感じています。



理事 井手 祥子

私自身、妊娠時に多胎児向けの情報が非常に少ないことに直面し、嬉しい気持ちよりも不安な気持ちが大きかったです。産前から現在に至るまで、様々な苦労をたくさん経験してきましたが、それと同じぐらいに楽しさや喜びなどもたくさん感じています。今回のシンポジウムで、「多胎育児＝大変」だけではなく、「多胎育児＝楽しい」も伝わるきっかけになると嬉しいです。

プログラム

第1部

13:00～

なぜ多胎支援が必要なのか

登壇者：太田ひろみ氏

12:30

受付開始！

第2部

14:00～

男性育休について

登壇者：田辺一城氏

第3部

14:40～

それぞれの立場で考える多胎支援

登壇者：太田ひろみ氏・田辺一城氏・大田京子氏

登壇者



日本多胎支援協会理事

太田 ひろみ 氏

杏林大学で長年多胎育児研究に従事。

多胎交流会や杏林大学病院とのプレパパママ教室なども開催する。

多摩多胎ネット初代代表。双子の母。



古賀市長

田辺 一城 氏

女性の社会進出には男性の育児参加が必要不可欠だとし、

子育て支援に力を入れる。

古賀市役所の男性職員育休取得率は100%。2児の父。



福岡県議会議員

大田 京子 氏

一般企業にて勤務後、人々の心のケアの必要性を感じ鍼灸師資格を取得。

真の根本治療は社会の仕組みを変えることだと政治家へ。

福岡県議会議員3期目。3児の母。



FBS福岡放送アナウンサー

財津 ひろみ 氏

『めんたいワイド』『バリはやッ! ZIP!』などに出演。

現在はFBSNEWSを担当する。

2021年に男女の双子を出産。育児での気づきや奮闘ぶりを発信している。

多胎交流会 同時開催



多胎妊産婦さんと
ご家族の皆さん

- ✓ 産後に備え、専門家や先輩タタママ・パパに話が聞ける。
- ✓ 実際に、双子 & 三つ子の様子を知ることができる。



多胎育児
当事者の皆さん

- ✓ 多胎育児当事者同士のつながりを深め、育児にまつわる孤独や不安感を解消できる。
- ✓ お風呂や同時授乳、お出かけの方法など多様な情報交換ができる。

活動紹介

＼ 双子ファミリー集合 ＼

1 多胎世帯交流会

毎月色々なコンセプトで開催しており、地域のタタママパパ同士のつながりが持てます。



＼ 無料でお役立ち情報を発信 ＼

2 公式 LINE・SNS

公式LINEへの

ご登録は
こちら



LINEトーク画面下部に表示されます。

＼ 多胎児ママに優しい街へ ＼

3 行政との連携

tatamamaだけでなく、県や市と連携し多胎支援の拡大に取り組んでいます。



＼ 多胎児ママを手厚くサポート ＼

4 企業との連携

提携企業では双子を1人分の料金、三つ子を2人分の料金で託児可能です。



多胎世帯の負担軽減につながる業務提携を進めています。

＼ 妊娠～産後3ヶ月を支援 ＼

5 ピアサポーター

養成講座を受けた先輩タタママパパや専門職の方などによる寄り添い型支援です。



＼ 多胎育児をHappyに ＼

6 プレファミリー教室

多胎妊娠についての知識を得られ、先輩タタママパパ、助産師さんや専門家に直接相談ができます。



次回開催日 **10.28** 月

tatamamaピアサポーター養成講座のご案内

多胎児世帯伴走型のサポーター養成講座になります。講座を受けて登録完了した方は、多胎児世帯に寄り添った伴走型支援活動で活躍いただけます。

申し込み
はこちら



日時

2024.9.27 金 **10:30~15:30** ※お昼休憩あり

場所

あすみん 福岡市中央区今泉1-19-22 西鉄天神クラス4階

受講料

5,500円 ※登録料込

ふるさと納税を使った多胎支援

ご支援の
お願い



代表牛島の多胎支援プロジェクトが
福岡市ソーシャルスタートアップ成長支援事業に認定されました。



～双子（三つ子）の誕生に喜びと支援の輪が広がる社会へ～

福岡市のふるさと納税サイトに掲載していただき、クラウドファンディングで寄付を集めます。期間は、7月2日～9月30日までの3ヶ月間になります。

福岡 **【市外】** に在住の方

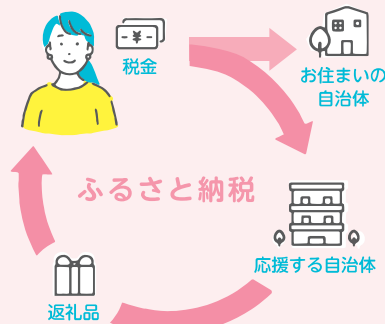
ふるさと納税で支援ができ、
さらには福岡市の返礼品を選んでいただけます。

福岡 **【市内】** に在住の方

寄付型(返礼品は受け取れない)で
プロジェクトを支援をしていただくことができます。

ふるさと納税とは...

応援したい地域に寄付して、
返礼品がもらえる仕組み。
納税額は変わりません。



支援の方法

ふるさと納税をインターネットでお申し込みの場合

1

「ふるさと納税 for Good!」のサイトを開き、地域を選ぶ

寄付先の自治体は「福岡県福岡市」を選んでください。

2

応援するプロジェクトを選ぶ

～双子（三つ子）の誕生に喜びと支援の輪が広がる社会へ～

を選択

3

寄付額と返礼品を選択する

10,000 円以上の寄付をしていただいた個人の方に対し、ご希望により寄付額に応じたお礼の品をお贈りしています。

※市内居住者の場合、返礼品の送付は対象外となります。

※返礼品のご希望が無い場合は「お礼の品不要の寄付をする」を選択してください。

入力したお申込み内容を再度ご確認ください。申込みを確定してください。

返礼品と書類が届く

4

手続きをする

寄附の証明書が届いたら、署名して書類を送り返すだけ！

ふるさと納税で
多胎支援ができます！

申し込みは
こちらから





寄付&サポートでの支援

tatamamaは、皆さまからのご寄付・サポートに支えられ活動を運営しております。
多胎世帯の持続可能な支援活動のため、
法人・個人のみなさまのお気持ちに合った方法でご支援をお願い致します。
以下からお選びください。

ご寄付は
こちらから



寄付で支援する

1

お気持ち支援

2,500 円～ / 1 回



ふたご手帖を2冊
配布できます

2

寄り添い支援

2,500 円～ / 毎月



託児サービスを1人の人に
提供できます

3

全力支援

25,000 円～ / 年会費



訪問サポート支援を
2 人の人に提供できます

銀行 振込

西日本シティ銀行（銀行コード：0190）
薬院支店（店番号：309）
口座番号：普通 3129226
一般社団法人 tatamama
シャ）タタママ

PayPay 銀行（銀行コード：0033）
ビジネス営業部（店番号：005）
口座番号：普通 7185308
一般社団法人 tatamama
シャ）タタママ

サポーター登録は
こちらから

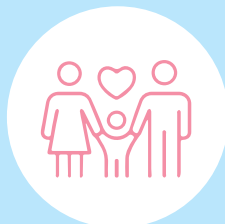


サポートで支援する

1

運営サポーター

イベントや広報
サポート



交流会の運営サポートや
日々の活動の広報サポート

2

プロボノサポーター

お持ちの資格を活かした
サポート

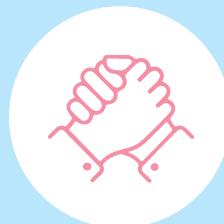


助産師、保育士、看護師、
保健士、医師、言語聴覚士など

3

ピアサポーター

伴走型
サポート



妊娠期から産後までの
多胎世帯のサポート

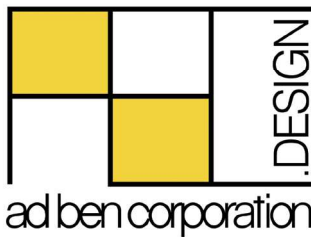
5

ご協賛企業



もっと気軽に、もっと身近に

パンダタクシー



本日もグッドサポート!!



やまびこ幼稚園
YAMABIKO



社会保険労務士法人
T2パートナーズ



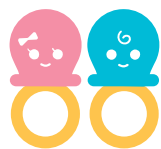
つくる人から笑顔に。

YOSHIKE!



AMRAP™





一般社団法人

tatamama について



ミッション

わたしたちの使命

タタママの笑顔溢れる、居場所をつくり続ける

孤育てになりやすい多胎育児において、
ママが笑顔で安心できる居場所はとても重要です。
そんな環境をつくり続けることが私たちtatamamaの使命です。

ビジョン

わたしたちが目指す未来

タタママにやさしい街は、すべての人が暮らしやすい街

タタママに手を差し伸べてくれるやさしい人があふれる街は、
子育て中のママパパだけでなく高齢者や障がい者など、
すべての人が暮らしやすい街だと思います。そんな未来を目指しています！

バリュー

約束する価値・強み

タタママに愛を持って寄り添い、Happyを循環させる

- ① 多胎育児情報を発信する
- ② 多胎育児を前向きに考え、つながり合う
- ③ 切れ目のない支援活動で、タタママを支える